

## 11月11日：VN指数は3日続落

ベトナム株は3日続落となった。VN指数が13か月ぶりの高値に達したことで、投資家は利益確定に動き続けた。

ホーチミン取引所のVN指数は5.74ポイント(0.56%)下落し1016.75ポイントで引けた。出来高は2億1040万株で16%増加、売買代金は4.6兆ドンで11.3%増加した。

VN30指数の中では、8銘柄のみが上昇。FLCファロス建設(ROS)と軍隊商業銀行(MBB)が最も取引された銘柄で出来高がそれぞれ2850万株と1360万株だった。19銘柄が下落し残りは変わらずだった。

多くの証券会社は、多くのベトナム株を中心として決算発表の影響は株価に反映されたため、市場は材料難になっていると語っている。ベトコムバンク(VCB)、ホアファットグループ(HPG)、ビンコムリテール(VRE)、ビンホームズ(VHM)などは第3四半期決算を発表している。

第3四半期に832の上場企業の内、706社は利益を上げた。

IT、保険、銀行が利益の伸びが最も高かった。一方、情報、化学、石油セクターが最も低調だった。

MB証券のアナリストによると、VN指数は2018年10月の高値でもあった、1025-1030ポイントが強い抵抗線となってくると語った。

指数が停滞し、今週初めの下落は予想されたものであった。VN指数とVN30指数は今年に入って一番の上昇を記録したためである。

通常、相場は抵抗線を超えた場合には下値を固める必要がある。VN指数ではその抵抗線は1000ポイントである。そして持続的な上昇が見込めるようになる。それゆえに、今後の下落は単なるテクニカル的な調整で、上昇トレンドは継続していると見るにアナリストは語った。

ハノイ取引所のHNX指数は0.51ポイント(0.48%)下落し106.76ポイントで取引を終えた。出来高は2400万株で売買代金は2665億ドンであった。



## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。